

日南市油津別館改修設計業務仕様書(別示)

歴史文化伝承の展示について

1 展示イメージ例

(1) ジオラマの展示 ～堀川運河の流れ・歴史的文化遺産

(2) 写真、映像等の展示

- ① 市で所蔵する写真データ(約2,000点)
- ② UMK報道部川床重弘氏の管理する写真、映像(寄附者の意向)
- ③ 模型等の制作

昔の道具(飢肥林業、漁業)、チョロ船、弁甲筏 等

※昔の道具については、今後、市民等から現存する物の展示を依頼される可能性もある。

(3) 体験可能なコーナーの設置、展示

来場者が油津の歴史を簡易に体験できるコーナー等の設置

(4) その他、検討したいテーマ等

① 日南市(特に油津にスポット)と戦争

油津には、太平洋戦争では回天や震洋などの特攻兵器の基地が存在した。加えて、何度も空襲を受けるなどしており、戦争があった歴史を将来に残す。

② 日南と鉄道

県内初の軽便鉄道にまつわる話や、鉄道管理所長だった星野寅三郎による油津(特に梅ヶ浜を中心)の観光開発など、鉄道ファンなどにとっても興味深い展示とする。

2 既存物品等(展示候補等)

(1) 堀川橋模型[油津別館]



全長約152cm(高さ約92cm)

(2) 夢見橋模型[油津別館]



全長約405cm(高さ約110cm)

(3) 弁高船模型

① [飢肥松尾の丸]

全長約140cm



②[油津別館]



全長約180cm

③[飢肥松尾の丸]



全長約88cm

(4) 黒木国昭氏作「油津港」ガラス工芸[飢肥小村記念館]



縦72cm、横90cm

(5) 根井南華の墨彩画「梅ヶ濱真景」[飢肥歴史資料館]



縦48cm、横160cm

(6) 油津風景画等(市民等寄贈品)[油津赤レンガ館]



昭和初期の堀川運河と周辺の街 贈 油津五戸会
油津五戸会 寄贈品

